

公共事業に係る効果等について

街路事業

- ・ 鹿島駅城内線（さくら通り）
- ・ 井手西葉線



(まちづくり推進課)

事業概要

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

事業背景

本路線は鹿島市の中心市街地を貫通する幹線道路であり、また、JR肥前鹿島駅及び鹿島バスセンターと近接していることから、鹿島市の交通の要衝となっていた。

しかし、交差点の右折車線及び歩道が設置されていなかったことから、朝夕の通勤・通学時間帯の交通混雑や自転車・歩行者の交通安全確保が地域の大きな課題であった。

事業目的

本事業は、右折車線を含む車道及び歩道の整備により交通混雑の解消と自転車・歩行者の安全を確保するとともに、鹿島駅城内線においては、建築協定と連携した街路樹や街路灯及び電線共同溝を整備することにより、鹿島市の玄関口にふさわしいゆとりある良好な沿道環境を創出することを目的に事業を実施した。

事業概要

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

事業名：緊急地方道路整備事業

箇所：鹿島市大字高津原

路線名：鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

工期：当初工期：H10～H18

変更工期：H10～H19（1年延伸）

総事業費：当初事業費：17.5億円

変更事業費：23.7億円

事業内容

鹿島駅城内線（さくら通り）

延長 L=130.0m、幅員 W=16.0m

【事業前】車道2車線(幅員 W=7.5m)

【事業後】車線2車線(幅員 W=9.5m) + 両側歩道(幅員 W=6.5m)

井手西葉線

延長 L=273.0m、幅員 W=20.0m

【事業前】車道2車線(幅員 W=10.0m)

【改良後】車道2車線(幅員 W=11.0m) + 両側歩道(幅員 W=9.0m)

事業概要

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）



事業概要

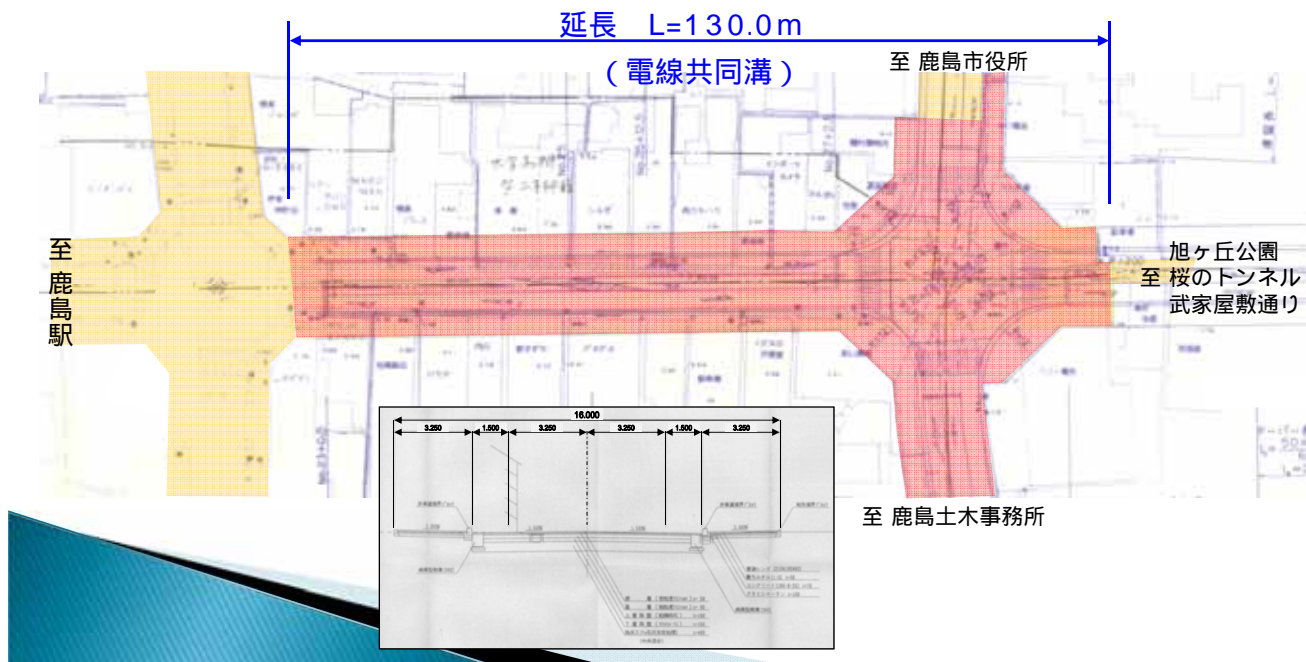
鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

事業内容（鹿島駅城内線）

道路規格：第4種2級

設計速度：V=50km/h

道路幅員：W=16.0m（歩道3.25m + 路肩1.5 + 車道3.25m + 車道3.25m + 路肩1.5 + 歩道3.25m）



事業概要

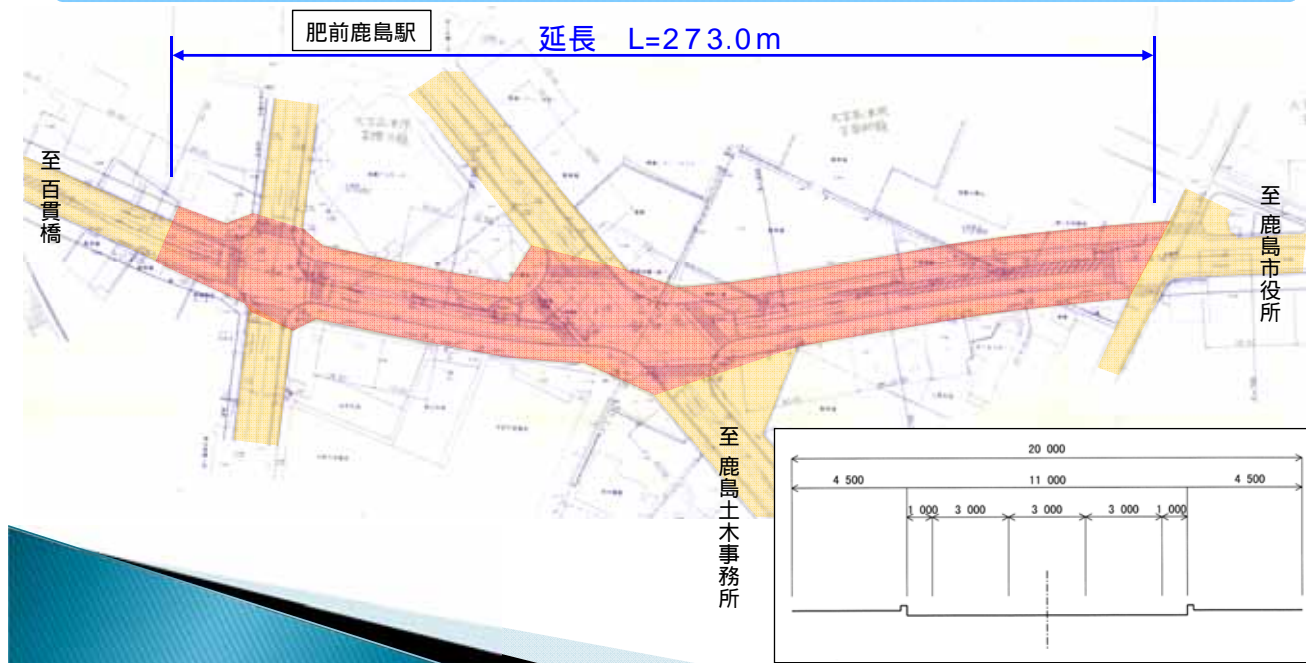
鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

事業内容（井手西葉線）

道路規格：第4種2級

設計速度：V=50km/h

道路幅員：W=20.0m（歩道4.5m + 路肩2.0m + 車道3.5m + 車道3.5m + 路肩2.0m + 歩道4.5m）



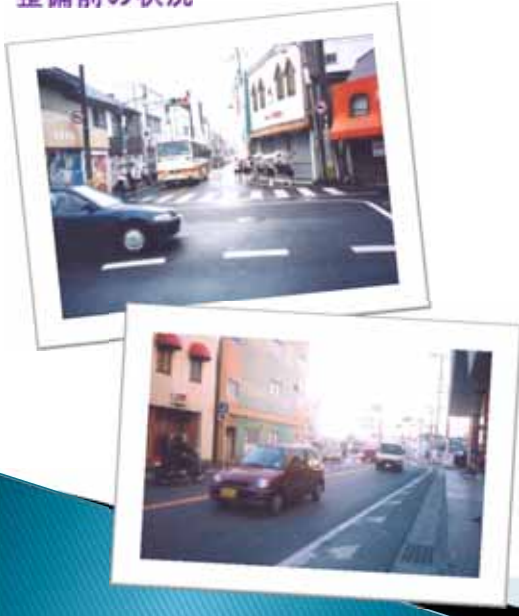
事業効果（波及効果）の発現状況

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

【交差点の交通処理】

交差点に右折車線が整備されたことにより、交通処理機能が向上した。

整備前の状況



整備後の状況



事業効果（波及効果）の発現状況

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

【自転車・歩行者の交通安全】

歩道が整備されたことにより、肥前鹿島駅利用者や鹿島高校、鹿島実業高校、西部中学校の通学生等の自転車・歩行者が安全に通行できるようになった。

整備前の状況



整備後の状況



事業効果（波及効果）の発現状況

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

【良好な街並みの形成】

街路樹により沿道の緑化により、良好な景観の街並みが形成された。

また、鹿島駅城内線においては、電線共同溝を整備することにより無電柱化を行い、良好な街並みの形成に寄与している。

整備前の状況



整備後の状況



事業効果（波及効果）の発現状況

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

【その他の効果】

沿線には商店のみならず、銀行や郵便局、病院等があり、これらの利用者の利便性、安全性が向上した。

武家屋敷通り、鹿島城跡「旭ヶ丘公園」に通じる桜並木の「桜のトンネル」へのアクセス道路でもあることから地域の魅力向上に貢献している。

緊急車両の円滑な通行が可能となり、地域生活の安全・安心確保に寄与している。

整備前の状況



整備後の状況



事業による環境への影響

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

【生活環境】

歩道の整備で歩行者の安全性が向上したことにより、安心して散歩ができる道路となったほか、車道と建物の離隔が生まれたことにより、交通振動・騒音の低減に寄与している。また、街路樹には季節を感じられる落葉樹を選定し、夏場の木陰、冬場の木漏れ日を創出するなど、生活環境の向上に寄与している。

【社会文化環境】

地域の祭や鹿島おどり等のイベントで道路を使用する際の安全性が向上した。

整備前の状況



整備後の状況



施設の維持管理状況

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

管理者である県（鹿島土木事務所）による道路清掃や街路樹の剪定等の維持管理を適宜実施している。

地元住民等による自主的な除草や落葉等の清掃が行われている。

維持管理状況に起因する問題は生じていない。

整備前の状況



整備後の状況



地域住民等県民の意見

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）

交差点の歩道が確保されたことで、朝と夕方には歩行者や自転車の学生が多く、昔に比べたら格段に安全になった。また交差点部が広がったことで見通しも良くなり車もスムーズに流れている。車道に電柱があり接触事故が昔はあったが、歩道ができ無電柱化も整備されて良かった。新しい街づくりを目指して地域住民が一丸となって事業を進められたので、反対者も無くスムーズにできたと思う。

2車線および交差点の右折レーンの確保により、自動車の利用が便利になった。クリスマスの12月には街路樹にイルミネーションを飾ることで活性化を図っている。今は電飾もLEDになり電気代も安いので一年中イルミネーションを飾っている。8月の鹿島おどりでは、車道を踊り手が歩道を観客が移動するので、混雑が無くスムーズな運営がなされている。

「松尾紙店、前山薬局」聞き取り含む。



地域のさまざまな活動

鹿島駅城内線他1線（井手西葉線）



鹿島おどり

S37年大水害の翌年から始まった市民総参加型イベントであり、参加者も観客も一体となって楽しめるイベントとして毎年成長し続けている。

ほとめき祭り

鹿島市の中心商店街を元気づけようと地元の町おこしグループ「ほとめき会」がH19年に企画した「秋のほとめき祭り」。

今は桜まつりに合わせ旭ヶ丘公園でも「春のほとめき祭り」が開催されている。

